



2024年5月10日

各位

会社名 株式会社ボードルア  
代表者名 代表取締役社長 富永 重寛  
(コード番号：4413 東証グロース)  
問合せ先 経営管理本部長 水島 圭祐  
(TEL 03-6807-4525)

## 株式会社アクティアスの株式取得及び簡易株式交換による完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会（以下、「本取締役会」といいます。）において、ネットワークインテグレーション業務等を行う株式会社アクティアス（本社：東京都港区、以下「アクティアス」といいます。）の発行済み株式の一部を取得し（以下「本株式取得」といいます。）その後、当社を株式交換完全親会社、アクティアスを株式交換完全子会社とする簡易株式交換（以下「本株式交換」といいます。）を行うことを決議し、同日付で株式譲渡契約及び株式交換契約を締結いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

なお、本株式交換は、会社法第796条第2項に基づき、当社の株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続により行う予定です。

### 記

#### 1. 本株式取得及び本株式交換の目的

当社及び当社子会社（以下「当社グループ」といいます。）は、社会のニーズの多様化により、あらゆる技術が高度化している時代背景の中、ITインフラストラクチャに特化した事業展開をしております。また、ITインフラストラクチャの中でも、成長著しい技術分野である、SDNと呼ばれるネットワークの仮想化、クラウド、セキュリティ、ワイヤレス接続技術、ロードバランサーと呼ばれる負荷分散装置などを対象とした先端技術領域に主軸をおいた事業を行っております。

アクティアスは当社が以前より出資している会社であり、本株式取得及び本株式交換により完全子会社化する予定です。一部株式交換を用いる事で、親会社経営層だけではなく、買収先経営層にオーナーシップを残すことにより、創業者目線でのグループの企業価値を拡大していくことを想定しております。

アクティアスは当社と同分野である、ネットワーク・サーバー分野に強みを持つ会社であります。アクティアスが当社グループに加わり、当社の先端技術におけるナレッジを共有することにより、将来的に当社グループの業績拡大に貢献すると考えております。

## 2. 本株式取得及び本株式交換の方式

当社は、アクティアスの発行済株式の1,900株のうち300株は既に取得済みであり、本株式取得により180株取得し、残り1,420株を本株式交換により取得することで、アクティアスを完全子会社化する予定です。

## 3. 本株式取得の概要

### (1) 本株式取得の日程

① 株式取得取締役会決議日	2024年5月10日
② 株式譲渡契約締結日	2024年5月10日
③ 株式取得完了日	2024年5月24日（予定）

### (2) 本株式取得の方法

当社は、2024年5月10日付で（3）に記載の相手先との間で株式譲渡契約を締結し、2024年5月24日にアクティアスの普通株式を譲り受ける予定です。

### (3) 本株式取得の相手先の概要

① 氏名	會田祐規
② 住所	東京都港区
③ 上場会社と 当該個人の関係	該当事項なし

### (4) 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

① 異動前の所有株式数	300株（議決権所有割合15.79%）
② 取得株式数	180株（議決権所有割合9.47%）
③ 取得価額	株式会社アクティアスの普通株式：99百万円 アドバイザー費用等（概算額）：2百万円 合計（概算額）：101百万円
④ 異動後の所有株式数	480株（議決権所有割合25.26%）

### (5) 取得価額の算定根拠

当社は上記の取得価額を決定するに当たり、第三者算定機関である南青山 FAS 株式会社（以下「南青山 FAS」といいます。）に算定を依頼し、その算定結果を参考として両者間で協議した結果、上記の取得価額にて合意いたしました。

南青山 FAS は、アクティアスの一株当たりの株価について、ディスカウント・キャッシュ・フロー法（以下「DCF 法」といいます。）を採用し算定を行っております。なお、DCF 法において使用した事業計画についての詳細は、「5. 本株式交換に係る割当ての内容の根拠等」の「(2) 算定に関する事項」の「② 算定の概要」に記載のとおりです。

#### 4. 本株式交換の概要

##### (1) 本株式取得の日程

① 株式交換承認取締役会決議日	2024年5月10日
② 株式交換契約締結日	2024年5月10日
③ 株式交換効力発生日	2024年6月1日(予定)

(注) 本件における株式交換は、会社法 796 条第 2 項に基づき、当社の株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続により行う予定です。

##### (2) 本株式交換の方式

当社及びアクティアスは、2024年5月10日付で株式交換契約を締結いたしました。本株式交換は当社を株式交換完全親会社、アクティアスを株式交換完全子会社とし、その効力の生ずる日を2024年6月1日として行う予定です。

##### (3) 本株式交換に係る割当ての内容

	当社 (株式交換完全親会社)	アクティアス (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る割当て比率 (株式交換比率)	1	160.0793
本株式交換により交付する 株式数	当社普通株式：227,312株	

(注1) 当社は、アクティアスの普通株式1株に対して、当社普通株式160.0793株を割当交付します(但し、株式交換の効力発生日時点において当社が保有するアクティアスの普通株式を除きます。)

(注2) 本株式交換により交付する当社の株式数

当社は、本株式交換に際して、当社の普通株式227,312株を割当交付する予定です。当社が交付する株式については、自己株式の交付125,158株及び新規の株式102,154株の発行を行う予定です。

##### (4) 本株式交換に伴う株式交換完全子会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

アクティアスは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行していないため、該当事項はありません。

#### 5. 本株式交換に係る割当ての内容の根拠等

##### (1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社は、本株式交換の株式交換比率(以下「本株式交換比率」といいます。)の公平性・妥当性を確保するため、当社及びアクティアスから独立した第三者算定機関として南青山FASを選定し、株式交換比率の算定を依頼しました。

算定機関から提出を受けた株式交換比率の算定結果、及び対象会社に対して実施したデューデリジェンスの結果等を踏まえて、アクティアスの財務状況や将来の見通し等を総合的に勘案し、当事者間で交渉・協議を重ねた結果、本株式交換比率が妥当であると判断しました。

## (2)算定に関する事項

### ① 算定機関の名称並びに当社及びアクティアスとの関係

南青山 FAS は、当社及びアクティアスから独立した算定機関であり、当社及びアクティアスの関連当事者には該当せず、本株式交換に関して記載すべき重要な利害関係は有しません。

### ② 算定の概要

当社株式については、当社が東京証券取引所グロース市場に上場しており、市場株価が存在することから、市場株価平均法（2024年5月9日を算定基準日とし、算定基準日を含む直近1ヶ月間、3ヶ月間及び6ヶ月間の各期間の終値の単純平均法に基づき算定）を用いて算定いたしました。

その結果、当社株式の1株当たり株式価値の評価レンジは以下のとおりです。

算定方式	算定結果
市場株価平均法	3,325円～3,579円

一方、アクティアスについては非上場会社であり、市場株価が存在しないため、将来の事業活動の状況の評価に反映するため、DCF法を採用いたしました。なお、南青山 FAS がDCF法の採用にあたり前提としたアクティアスの財務予測には、大幅な増減益を見込んでいる事業年度が含まれております。具体的には、2024年1月期に計上していた役員報酬の金額縮小等により、営業利益に関して2025年1月期に対前年度比で大幅な増益を見込んでおります。

その結果、アクティアス株式の1株当たりの株式価値の評価レンジは以下の通りです。

算定方式	算定結果
DCF法	443,356円～594,144円

## (3)上場廃止となる見込み及びその事由

本株式交換により、当社は株式交換完全親会社となり、また株式交換完全子会社となるアクティアスは非上場のため、該当事項はありません。

## 6. 本株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
① 名称	株式会社ボードルア	株式会社アクティアス
② 所在地	東京都港区麻布台1丁目3-1 麻布台ヒルズ 森 JP タワー17階	東京都港区赤坂九丁目7番1号ミッドタウン・タワー37F
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 富永重寛	代表取締役 會田祐規
④ 事業内容	IT インフラストラクチャ事業	ネットワークインテグレーション業

		務等
⑤ 資本金	601 百万円	20 百万円
⑥ 設立年月日	2007 年 4 月 20 日	2017 年 2 月 2 日
⑦ 発行済株式数	15,892,600 株 (2024 年 2 月 29 日現在)	1,900 株 (2024 年 5 月 9 日現在)
⑧ 決算期	2 月末日	1 月末日
⑨ 従業員数	886 名 (2024 年 2 月 29 日現在)	363 名 (※契約社員・アルバイト含む) (2024 年 1 月 31 日現在)
⑩ 主要取引先	ソフトバンク株式会社等	KDDI 株式会社等
⑪ 主要取引先銀行	みずほ銀行	りそな銀行
⑫ 大株主及び持株比率	富永重寛 49.51% 藤井和也 18.29% 程島義明 4.94% 小林剛士 4.47% 日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口) 2.97% 株式会社日本カストディ銀行 (信託口) 2.10% BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS MILMFE (常任代理人 株式会社三菱 UFJ 銀行) 1.21% J P モルガン証券株式会社 1.20% 三幣尚史 1.11% 野村信託銀行株式会社 (投信口) 0.94%  2024 年 2 月 29 日現在	會田祐規 68.21% 株式会社ボードルア 15.79% 役職員 16.00%  2024 年 5 月 9 日現在
⑬ 当事会社の関係		
資本関係	当社は相手先の株式を 15.79%保有しております。	
人的関係	該当事項はありません。	
取引関係	当社と相手先との間には、業務支援等、若干の取引関係があります。	
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。	

⑭ 直近3年間の経営成績及び財政状態						
決算期	当社 (連結) (注)			アクティアス (単体)		
	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期	2022年 1月期	2023年 1月期	2024年 1月期
純資産	2,905	3,714	4,197	183	321	481
総資産	3,901	5,227	6,259	497	878	1,202
1株当たり純資産(円)	186.51	234.37	267.32	91,702.17	160,958.78	240,999.81
売上高	3,922	5,244	7,330	1,000	1,324	1,710
営業利益	679	975	1,567	31	△40	△34
経常利益	688	1,033	1,558	96	5	△32
当期純利益	542	793	1,171	67	138	160
1株当たり配当金(円)	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円。特記しているものを除く)

(注) 当社は2023年2月期より連結財務諸表を作成しておりますので、2022年2月期の各指標は単体数値を記載しております。

アクティアスの2023年1月期、2024年1月期の当期純利益について、関係会社株式の譲渡益の発生により、金額が増加しております。

#### 7. 本株式交換実施後の状況

株式交換完全親会社である当社において、本株式交換における名称、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、及び決算期についての変更はなく、純資産及び総資産の額については、現時点では確定しておりません。

#### 8. 会計処理の概要

本株式交換に伴う会計処理は、「企業結合に関する会計基準」における「取得」に該当します。

なお、本株式交換によりのれんの発生が見込まれますが、その金額は現時点で未確定です。

#### 9. 今後の見通し

本件により、アクティアスは2024年6月より連結子会社になることを想定しております。当社の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

以上

## 中期経営計画とM&Aのイメージ

グループ会社へのPMI(技術共有・業務改革)を深め  
中期経営計画以降の高い成長の蓋然性を高めていく

### ボードルア

営業利益 15億円  
全社員数 886人  
(単体)

### アクティアス

#### 買収前

営業利益 △34百万円  
全社員数 363人

技術共有・業務改革を行い  
高成長を目指す

2026年2月期より  
2社の一部人材も**専門人材**に  
含まれていく見込み

### ZOSTEC/ALJOY

買収前  
営業利益  
△2千万円

営業利益  
1.35億円

営業利益  
今期更に増加

	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期	2026年2月期	2027年2月期
高度専門人材	135人	165人	220人	295人	370人
専門人材	247人	335人	405人	500人	560人

- ✓ 今回の新株発行(102,154株※)と自己株を用いた株式交換により、プライム新規上場基準「純資産50億円以上」は満たすこととなる
- ✓ アクティアス社は2024年6月から連結開始を想定

※希薄化率は約0.6%で軽微